

平成 28 年 9 月 15 日

奈良市立済美小学校
校長 松本 哲志 様

奈良女子大学附属中等教育学校
校長 渡邊 利雄

総務省の「クラウド・地域人材利用型プログラミング教育実施モデル実証事業」について（依頼）

平素より本校教育に多大なるご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、この度は、本校が総務省の企画である「クラウド・地域人材利用型プログラミング教育実施モデル実証事業」に採択され、下記のとおりプログラミング教育実証事業を実施したいと存じます。つきましては、御校の小学 5 年生の児童に本プログラムに参加いただけますよう、周知をお願いしたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

記

日時 平成 28 年 11 月 20 日（日）10：00～16：00
11 月 23 日（水）10：00～15：00

場所 奈良女子大学附属中等教育学校・大教室

募集児童数 12 名～25 名

対象児童 小学 5 年生

※2 日間のプログラムを両日とも受講できること。

講座内容 「プログラミング講座」

①目的：地域の子どものプログラミングへの関心を高めるとともに、プログラミングを通じて創造力を伸ばすメンターを育成する

②講師：奈良女子大学・生活環境学部教授 駒谷昇一

③スケジュール：児童の募集 9/26 〆切

児童の名簿作成 10 月初旬

参加教員の確定 10 月中旬

引率 原則、保護者同伴で来校ください。保護者の方の参観を歓迎します。

※教員の方の引率でも結構です。当日、車の乗り入れが可能です。

費用 受講料は無料

※参加児童には 2 日間とも弁当を支給します。交通費は自己負担とします。

備考 (1)本プログラムへの御校の先生方の参観を歓迎します。ただし、児童への指導はご遠慮いただきます。本プログラムでは、8 月にメンター育成講座を実施しており、メンター育成講座受講の方に指導していただく予定です。

(2)11 月 23 日（水）は、総務省の視察がある予定です。また、この日に報道関係の取材がある予定です。現在、調整中です。

※報道発表には、総務省、電通、奈良女子大学学長、奈良市教育委員会、講座担当者が出席する予定です調整しています。

(3)報道発表がある関係で、参加児童には、テレビ等に映ることを承諾する、個人情報に関するお願いの文書を配布するとともに、保護者の承諾書を提出していただく予定です。

(4)参加児童の保護者の方には、事業への評価を行っていただきたいと考えております。

ご不明なことがありましたら、以下までご連絡ください。公務ご多忙の折、本プログラムにご高配のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

以上

連絡先

〒630-8305 奈良県奈良市東紀寺町 1-60-1

奈良女子大学附属中等教育学校 副校長 吉田 隆

takashi-y@cc.nara-wu.ac.jp

携帯電話：090-8382-2771

TEL 0742-26-2571 FAX 0742-20-3660